

事業番号	07 05 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)			■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	食品産業の活性化支援事業	部局	産業労働部	課・室	日本酒・ワイン 振興室			
		実施期間	H20 ~	E-mail	jjzake@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現							
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成		2-2 地域内経済循環の促進			2-5 地域に根差した産業の振興		
	6-2 信州のブランド力向上と発信							

### 1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品製造業振興ビジョンに基づき、長寿県NAGANOの「からだに優しい食品」の創出・提供を核として、国内外の食市場で優位性を確保する食品製造業の実現を図る</li> <li>新たな食品開発の仕組みづくりにより、技術開発や新技術・新製品開発の促進を図り、食品産業の活性化を図る。</li> <li>県内食品産業の各メーカーが品評会を通じて、食品の品質等の向上を図る。</li> </ul>	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>「食」と「健康」ラボ研究会により、新商品開発プロジェクトや食品開発に係る研究会・講演会を開催</li> <li>新食品開発スペシャルアドバイザーによる機能性表示食品等の各種認証取得に関する個別相談会等の開催</li> <li>大学と連携して、新型コロナ時代における新たなニーズに対応した商品づくりができる研究開発人材を育成するため、座学と実践の講座を開催</li> <li>インフルエンサーによる県産食品を利用した新しいレシピ開発及びポータルサイトを活用した発信</li> </ul>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新食品開発に係る知識習得に関する人材育成</li> <li>将来を見据えた信州食品の消費喚起が不足</li> <li>県産発酵・伝統食品に対する消費者の認知度が低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品製造業振興ビジョンに基づき、人材育成プログラムの実施や新食品開発を支援するとともに、「発酵・長寿」ブランドの形成のため、消費者ニーズにあった県産発酵・伝統食品を活用した食品づくりの推進を図る。</li> <li>消費者目線での県産発酵・伝統食品に対する理解を深め、消費の喚起を図る。</li> </ul>

### 2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>信州フードスペシャリスト育成プログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>国内外のトレンドを読み解き、伝統技術を踏まえた新たな食品づくりができる研究開発人材を育成するための講座を開催</li> <li>健康や環境に配慮した食品開発の推進</li> </ul> </li> <li>県産発酵・伝統食品を活用した新食習慣の発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>消費者の理解と消費を高めるため、県産発酵・伝統食品を使った料理レシピの募集</li> <li>公募レシピの中から選定した調理動画の作成及び商品化の提案</li> <li>「発酵・長寿ポータルサイト」を活用した新レシピ等の発信</li> </ul> </li> </ul>	
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>【DX】オンラインを活用した会議、講座等の実施</li> <li>【ゼロカーボン】健康や環境に配慮した新食品の開発支援</li> <li>【学びの県づくり】県産発酵・伝統食品を活用した商品化及び食習慣の推進</li> </ul>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)			
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度
1	しあわせ信州食品開発センターによる新食品商品化件数	件	21	↓	20	→	20	20	前年度繰越	636,400	
2	品評会参加事業者数	者	180	↓	132	↗	170	170	当初予算	23,571	19,966
3									補正予算	840,230	
4									合計(A)	863,801	656,366
5									うち一般財源	12,457	11,027
									決算額(B)	225,220	
									職員数(人)	1.5	1.5
設定理由	成果指標	1.新たな価値の創出がどの程度図られているかを把握するための指標 2.県産食品の品質向上と技術の研さんの成果を把握するための指標									
	目標値	1.「長野県食品製造業振興ビジョン」により、毎年度20件商品化を5か年実施(100件) 2.製造技術向上の支援により、対象事業者339者のうち、過去の実績を踏まえ過半数以上の参加を目標とする。									

事業番号	07 05 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	食品産業の活性化支援事業			部局	産業労働部	課・室	日本酒・ワイン振興室

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	「食」と「健康」ラボ機能形成事業費	16,437 千円	15,565 千円	要求 予算案 15,221 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	信州フードスペシャリスト育成プログラム	委託	国内外のトレンドを読み解き、伝統技術を踏まえた新たな食品づくりができる研究開発人材の育成を目指し、食品製造や食品開発に係る各分野の専門的な講師による座学と実践を大学と連携して実施【講座の実施:60回】(委託先:信州大学)	
2	研究会による新商品の研究開発プロジェクト	負担金	産学官連携ネットワークの「食」と「健康」ラボ研究会による新商品開発プロジェクトの実施や食品開発に係る研究・講演会を開催【商品開発企業件数:5件】(負担先:長野県食品製造業振興ビジョン推進協議会)	
3	食品関係認証取得支援事業	委託	新食品開発スペシャリストアドバイザーを配置し、消費者ニーズに合った新たな食品開発を支援【相談支援件数:40件】(委託先:(一社)長野県食品工業協会)	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	「発酵・長寿」ブランド形成事業	5,048 千円	2,315 千円	要求 予算案 3,705 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	県産発酵・伝統食品を活用した新食習慣の発信	委託	県産発酵・伝統食品を消費者に理解してもらうため、簡単・時短、栄養バランスの取れた県産発酵・伝統食品のレシピによる動画を作成し、商品化やHP発信に活用する(委託先:広告代理店等)	
2	「発酵・長寿」プロモーション事業	委託	全国発酵食品サミット等へ出展し、県内食品企業が得意とする発酵技術や伝統技術を駆使した食品を全国に発信(委託先:(一社)長野県食品工業協会)	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	食品産業技術高度化推進事業	2,086 千円	2,086 千円	要求 予算案 2,010 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	品評会等の開催	直接	本県を代表する食品(清酒・みそ・甘酒・そば・豆腐・醤油)の製造技術力及び品質向上を図るため、関係団体と共催で品評会等を実施【品評会等の開催:6回】	

事業番号	07 05 02	<b>事業改善シート (令和4年度実施事業分)</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	食品産業の活性化支援事業		部局	産業労働部	課・室	日本酒・ワイン振興室

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
4	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備支援事業			要求 73,400 予算案	
		千円	千円	千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	食品産業輸出向けHACCP等対応施設整備事業補助金	補助金	食品製造事業者等の海外展開を推進するため、輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たす施設整備費等を助成 【事業実施予定カ所:3カ所】		